

キッピッピ

三田市立図書館



2025年



ほん

あたらしい本がはいったよ



ライオンのくにのネズミ

さかとく み雪 / 作

中央公論新社 2024年11月 Eサカ

パパのしごとのつごうで、ライオンのくににひっこしをしたネズミ。ライオンのくにのがっこうでは、なにもかもがおおきくて、ことばもちがいます。まいにちがいやでこわくて、ネズミのくににかえりたくなります。そんなあるひ、ライオンとサッカーでしょうぶをすることに…。しょうぶのあと、ネズミはどうなったでしょうか？



こぶたのルーファス がっこうへいく

キム・T・グリズウェル / 文 バレリー・ゴルバチョフ / 絵

くまがい じゅんこ / 訳 サイエントリスト社 2024年7月 Eゴル



こぶたのルーファスにはおきにいりの本ほんがあります。字じをよめるようになるために学校がっこうにいきたくて、校長先生こうちょうせんせいにおねがいをします。でも「こぶたは学校がっこうにいれられない」と、ことわられてしまいます。どうしたらいれてもらえるか、ルーファスはいろいろかんがえます。校長先生こうちょうせんせいはこぶたのきもちをわかってくれるでしょうか。

《本館》 はっけん！いろいろなおしごと

おお
大きくなったら、どんなおしごとをしてみたいですか？いろいろなおしごとの絵本^{えほん}をあつめました。



ぼくのママは うんてんし

おおとも やすお/さく

福音館書店 2012年9月 Eオオ

のぞむのママは、電車^{でんしゃ}のうんてんし。のぞむは、ママのうんてんする電車^{でんしゃ}にむかってはたをふって、ママのおたんじょう日^ひをおい^{おも}わいしようと思いつきますが…。

《ウディタウン分館》 あたらしいことはじめよう！

はじめてのことたくさんあるよ。いろいろな本^{ほん}をあつめたので、みんなのはじめてをさがしてみよう！

としょかんばん はっこうきん じゅうけんきゅう
図書館版 発酵菌ですぐできるおいしい自由研究

小倉 ヒラク/文・絵

あかね書房 2016年12月 58/16

どうぶつ しょくぶつ
動物や植物がいろいろあるように、目に見えない小さな生き物^{もの}である菌^{きん}にもたくさんしゅるいがあるよ。料理^{りょうり}をおいしくする発酵菌^{はっこうきん}をつか^{つか}っておいしい研究^{けんきゅう}をはじめてみよう！



《藍分室》 えと どうぶつ
干支の動物あつまれー

ことし
今年^{ことし}は、へび年^{とし}です。ねずみからいのししまで、えと どうじょう
干支^{えと}に登場^{とうじょう}する動物^{どうぶつ}のお話^{はなし}をそろえました。きみの干支^{えと}は、なにかな？

じゅうにしのはなしの つづき

スギヤマ カナヨ/作・絵

ひかりのくに 2021年11月 Eスギ

むかし^{かみさま}神様が、新年^{しんねん}のあいさつに早くやってきた十二番目^{はや}までの生き物^{じゅうにほんめ}できめたじゅうにし。ところが、ライオンとねこが動物^{どうぶつ}かいぎを開いて、じゅうにし^{ひら}のメンバーを新しくしよう^{あた}と
い^い言^いだします。さて、どうなるのでしょうか？

じゅうにしのはなしの つづき





みつけたよ！^{ほん}こんな本



^{しんそうばん}新装版 ^{いぬ}ぼくは めいたんてい きえた犬のえ

マージョリー・ワインマン・シャーマット／ぶん マーク・シーモント／え
光吉 夏弥／やく 大日本図書 2014年4月 Gシヤ



ネートは、パンケーキがだいすきな9さいのめいたんてい。なかよしのアニーがきいろのえのぐでかいた犬のえがなくなった！アニーにたのまれてきえたえをさがすネートですが…。さしえもいっぱい、じぶんで本をよみはじめた子にぴったりのものがたり。シリーズだい1作です。

^{じんじゃ}神社のえほん

羽尻 利門／作者 あすなろ書房 2022年3月 17/22



このお正月、^{しょうがつ}神社に初もうでに出かけた人も多いのではないでしょう。では、^{じんじゃ}神社ってなんのためにあるの？知ってるようで知らないマナーやそこで働いている人たちのことなど、^{じんじゃ}神社のあれこれをおじいちゃんと神社の宮司さんがやさしくおしえてくれます。日本の文化が楽しく学べる絵本です。

と しょかんいん き い 図書館員のお気に入り♪ 「みにくいフジツボのフジコ」

山西 ゲンイチ／著者 アリス館 2011年12月 Eヤマ



フジツボのフジコは海のそばのいわの上^{うみ}にすんでいます。ある日、ママに「あなたはわたしのほんとうの子^こではないの」と言われてしまいます。ほんとうのママをさがしに、フジコはネコのトム^{あたま}の頭の上^{うえ}にのって、いろんなところに出かけます。はたして、フジコはママを見つけることができるのでしょうか。ユーモアたっぷり^{えほん}でくすくすわらせる絵本です

こんげつ かみ
今月の紙しばい



いちばんは だれの しっぽ？

加藤 純子／脚本 itou みき／絵
 童心社 2019年2月 Kイ

ライオンが自分のしっぽのすごさをリスに話しています。そこへどうぶつたちがぞろぞろとあつまり、だれのしっぽが一番りっぱかをきめることになりました。クモザルはしっぽだけでえだにぶらさがり、リスはしっぽを大きく広げてパラシュートみたいにとびおります。カバはおしりをくねくねさせて、みんなに早くにげてくれと言って…。カバはしっぽで何をするのでしょうか。

なるほど！

たべものまめちしき

お正月の食べものとしてかかせない、おぞうに。大みそかの夜に年神さまにそなえたおもちややさい、魚などを元日ににこんだものがお正月のおぞうにです。

こんげつ
 今月は
 「おぞうに」
 だよ！

お正月におぞうにを食べるようになったのは室町時代の終わりごろで、神さまが食べたものと同じものを食べて、一年間をぶじにすごすといういみがこめられています。



西日本では丸もち、東日本では角もちを使うちいきが多く、みそやしょうゆであじつけします。また、ゆでたり、やいたり、あん入りのもちを使うなど、ちいきや家によってさまざまです。